

奥羽大学報



キャンパス内「睡蓮の池」

123

目次

オープンキャンパス／進学相談会	2
平成22年度入学試験概要	3
平成22年度歯学部編入学試験概要／ 6.26ヤング街頭「薬物乱用防止」キャンペーンへの参加／ 中学生・高校生のための科学実験講座	5
追悼	6
献体者合同慰霊式／父兄会地域会・保護者懇談会／校友会活動記録	7
第41回全日本歯科学生総合体育大会／(薬)早期体験学習	8
日本薬学会東北支部シンポジウム2009／ (薬)卒業生によるキャリアガイダンス／薬用植物園見学会	9
交通安全講習会／ 第21回歯学部教員研修会、第29回教員研修ワークショップ／ 大学院歯学研究科研究計画・研究経過発表／ 平成22年度大学院歯学研究科入試概要	10
第47回奥羽大学歯学会／自衛消防訓練／ 奥羽大学歯学部 附属病院BLS/AED講習会／ (歯)協力型臨床施設派遣式／セクシュアル・ハラスメント防止委員会	11
同窓会／同窓生のひろば	12
学校法人晴川学舎 平成20年度決算報告	13
人事	16
第17回奥羽祭のお知らせ	17
第18回公開講座案内	18

 オープンキャンパス

キャンパス見学会

平成21年度のオープンキャンパスは現在まで、6月6日(土)・7月25日(土)・8月22日(土)の3回開催した。参加数は累計で歯学部36名、薬学部121名の合計157名で、北は青森県から南は香川県まで広い地域から参加があった。

当日は進学相談、キャンパス見学、実習体験をそれぞれの学部に分かれて実施した。学部の特徴を活かした実習体験は特に参加者の関心が高く、全体として短い時間ではあったが、内容が濃く充実していたと好評であった。

オープンキャンパスの次回日程

回次のオープンキャンパスはつぎの日程にて実施します。
内容は、歯学部・薬学部の入試要項配布のほか、個別進学相談を行います。当日は奥羽祭も開催されておりますので、また別の角度から大学を見ることができます。

日時 10月11日(日) 13:00～15:00

会場 本学 5号館 512教室

内容 個別による進学相談及び入試関係資料コーナーの設置



歯学部(人工歯切削体験)



薬学部(無菌室での調剤体験)

進学相談会

進学相談会では奥羽大学を知り尽くした職員が全国を回って高校生、保護者の方をお待ちしております。奥羽大学ってどんな大学？入学試験はどんな教科が必要？大学生活が不安！そんな素朴な疑問から、奥羽大学の学生生活、奥羽大学独自の奨学金制度まで職員が懇切丁寧に説明します。

また、今年度から入学試験科目を変更し医療人を目指す受験生にとってより開かれた大学を目指しています。歯学部、薬学部共に全国私立大学の中で最も負担の少ない学費制度の奥羽大学に是非、質問をこの機会にぶつけてください。

開催地	場所	期日	時間	会場
福島県	いわき	9月16日(内)	15:30～19:00	産業創造館LATOV
	郡山	9月17日(内)	15:30～19:00	郡山商工会議所大ホール
埼玉県	さいたま市	11月12日(内)	15:00～18:00	大宮ソニックシティ
		10月17日(土)	13:00～16:30	新宿エルタワー30F サンスカイルーム
東京都	新宿	11月10日(内)	15:00～18:00	新宿NSビル
		11月10日(火)	15:00～18:00	横浜新都市ビル(そごう)
大阪府	大阪市	10月3日(土)	13:00～16:30	大阪城ホール内 東側 城見ホール

平成22年度 入学試験概要

— 入学試験選択科目大幅変更! 得意科目を受験科目へ —

今年度、奥羽大学では医療人を目指す受験生にとってより開かれた大学となるため試験選択科目を大幅に変更しました。歯学部での試験科目は、小論文と選択2科目制を採用しています(受験科目選択例:英語(I・II)と生物I)。薬学部においても理科学科は物理I・化学I・生物Iから選択可能となっております。

歯学部

入学定員100名

	入試区分	募集人員	日 程			試験会場
			出願期間	試験日	合格者発表	
推薦入試	A日程	40名	H21.10.26(月)~H21.11.11(水)	H21.11.12(木)	H21.11.13(金)	本 学
	B日程		H21.11.24(火)~H21.12.11(金)	H21.12.12(土)	H21.12.13(日)	
一般入試	一 期	60名	H22.1.7(木)~H22.1.26(火)	H22.1.28(木)	H22.1.29(金)	
	二 期		H22.2.15(月)~H22.3.2(火)	H22.3.4(木)	H22.3.5(金)	

推 薦 入 試

■出願資格

- (1) 本学歯学部を専願し、入試合格の通知を受けたとき、**本学入学を確約できる者**
- (2) 次の①、②のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校又は中等教育学校を**平成22年3月卒業見込みの者**で、学業成績が良好であり、出身学校長の推薦を受けた者
 - ② 高等学校又は中等教育学校を**平成20年3月もしくは平成21年3月に卒業した者**で、学業成績が良好であり、出身学校長の推薦を受けた者

※卒業後2年間は受験できません

■試験

- 小 論 文
 面 接

一 般 入 試

■出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、並びに平成22年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者、並びに平成22年3月修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、及び平成22年3月修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び平成22年3月修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成22年3月31日までに合格見込みの者(大学入学資格検定に合格した者を含む)

■試験

- 選択2科目
 ・英語(I・II)と数学(I・II・A)から1科目選択
 ・物理Iと化学Iと生物Iから1科目選択
- 小論文
 面接

■検定料 40,000円(銀行振込・現金持参)

■学費 合計 9,500,000円 内訳・入学金 500,000円・授業料 3,500,000円・歯学教育充実費 5,500,000円

☆全国私立歯科大学の中で最も安い学費です。

薬学部

入学定員140名

	入試区分	募集人員	日 程			試験会場
			出願期間	試験日	合格者発表	
推薦入試	A日程	50名	H21. 11. 2(月)～H21. 11.12(木)	H21. 11.13(金)	H21. 11.14(土)	本 学
	B日程		H21. 11.24(火)～H21.12.11(金)	H21. 12.12(土)	H21. 12.13(日)	
一般入試	一 期	90名	H22. 1. 7(木)～H22. 2. 5(金)	H22. 2. 7(日)	H22. 2. 9(火)	本 学 仙 台
	二 期		H22. 2. 8(月)～H22. 2.19(金)	H22. 2.21(日)	H22. 2.23(火)	本 学
	三 期		H22. 2.22(月)～H22. 3. 3(水)	H22. 3. 5(金)	H22. 3. 6(土)	

推 薦 入 試

■出願資格

- (1) 本学薬学部を専願し、入試合格の通知を受けたとき、**本学入学を確約できる者**
 (2) 次の①、②のいずれかに該当する者
 ① 高等学校又は中等教育学校を**平成22年3月卒業見込みの者**で、数学、理科、英語の各評定値がC段階以上であり、出身学校長の推薦を受けた者
 ② 高等学校又は中等教育学校を**平成20年3月**もしくは**平成21年3月**に卒業した者で、数学、理科、英語の各評定値がC段階以上であり、出身学校長の推薦を受けた者

※卒業後2年間は受験できません

■試験

○面 接

一 般 入 試

■出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、並びに平成22年3月卒業見込みの者
 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者、並びに平成22年3月修了見込みの者
 (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、及び平成22年3月修了見込みの者
 (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び平成22年3月修了見込みの者
 (5) 文部科学大臣の指定した者
 (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成22年3月31日までに合格見込みの者(大学入学資格検定に合格した者を含む)

■試験

- 英 語 (I・II)
 ○数 学 (I・II)
 ○理 科 物理 I と化学 I と生物 I から1科目選択

■検定料 30,000円(銀行振込・現金持参) ■学費 合計 1,700,000円 内訳・入学金 200,000円・授業料 1,500,000円

☆全国私立薬科大学の中で最も安い学費です。

■入試に関するお問い合わせは

奥羽大学 教務課入試係

〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1 TEL 024-932-8931 FAX 024-933-7372

http://www.ohu-u.ac.jp E-mail info@ohu-u.ac.jp

平成22年度歯学部編入学試験概要

■出願資格

修業年限4年以上の大学を卒業した者(学士)、又は平成22年3月卒業見込みの者。

学 部	学 科	募集人員	出願期間	試験日	試験科目	試験会場
歯学部 歯学科	2年次	若干名	平成21年10月1日(木) ↓ 平成22年3月20日(土)	願書受付後 通知する	小論文 面接	本 学

6.26ヤング街頭「薬物乱用防止」
キャンペーンへの参加

7月7日(火)に郡山駅前広場にて開催された。

平成21年度「ダメ。ゼッタイ。」国連決議による「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知と、国民1人1人の薬物乱用問題に対する意識を高めることによって、薬物乱用防止に資することが目的である。

本学からは、薬学部3年生 写真左から齋藤可奈子さん、郷右近愛美さん、小西利佳さんの3名がヤングボランティアとして参加した。

開会式では、齋藤可奈さんが内閣府特命担当大臣(薬物乱用対策推進会議議長)のメッセージ伝達を行った。

(安藤 政明)



参加メンバー

中学生・高校生のための科学実験講座

科学に興味を持つ中学生と高校生を対象として8月6日(木)に午前・午後の2回に分かれて科学実験講座を開催した。柏木教授から錠剤について説明を受けた後で、主薬であるビタミンCに数種類の薬品を乳鉢で混ぜ、打錠機でビタミンC錠をつくる工程を体験した。さらに、その工程を応用して、各々の好みでコーラ味やソーダ味などのラムネをつくり、自作のラムネの味を楽しんでいた。

最近の中高生の理系離れが叫ばれているが、今後も中高生に科学への興味を少しでも持ってもらうために大学として積極的に講座の機会を設けたい。

(星 幸宏)



調査をする生徒

追悼

濱田先生の思い出



奥羽大学歯学部創立(1972年)の翌年から、濱田節男先生は、一貫して薬理学の教鞭を執られた。熱心に指導にあたられ、温厚、実直、誠実で、学生の質問にも真摯に答えてくれる人柄は、学生に好かれたことであろう。動物舎の管理をされてた濱田先生は、私に舎内を丁寧に案内してくれた。以来5年ぶりに動物の搬入に訪れた折、訃報を知らされた。濱田先生は、福島の地をまるで知らない私を折に触れ案内してくれた。「会津で、美味しい田楽を食おうよ」と磐越道を西に走った。車中では教育の話、いかにわかり易く学生に教えるかが大切で「板書が一番だ」という。ノートを取り方が悪い学生は成績が悪いので、ノートの片面だけ学生が自分で使って、残りの片面は濱田先生が授業で述べたことを書け、というふうに徹底した勉強法を学生に指導しているという。歯学部の国試が30%ぐらいスーパーX方式(選択肢が1つとは限らない問題)の出題になり、学生には、正確に判断できる知識を身につけさせなければいけないと語られ、薬学教育にも共通する指導態度に感銘を受けた。さらに、道中の戊辰戦争の戦場跡、その近辺に湧く、お酒のような強清水の水、峠の揚げ饅頭、猪苗代湖での小さい頃の水泳や、クラブ顧問をしていらしたサーフィンについてなど、つい聞き入る話とともに名所めぐりは楽しかった。登山が好きで、福島から富士山が見えるという。晴れた日に大学の窓から那須連峰が見えるときは、先生のことが思い出される。薬理学のみならず多くをご指導していただいたことに感謝し、こころからご冥福をお祈り申し上げます。

(山本 正雅)

松原先生を偲んで



松原宏明先生は、平成12年4月1日に本大学文学部に講師として着任され、「教育心理学」をご担当し、その後、歯学部へ異動され准教授として1学年の「心理学」、また薬学部兼担で「心の科学」、「医療心理学」等の教鞭を執られておりました。

先生との出会いは、私のクライアントについてスーパーバイズして頂くため、カウンセラー室へお伺いしたのが最初でした。眼鏡の奥からの優しい眼差しと穏やかな話し方、そして的確で解りやすいスーパービジョン……。その先生が編著された『人と心の科学-人間理解と援助の心理学-』を引き続き歯学部学生の教科書として使用しております。その書籍の如く、松原先生からは人間の理解と援助を学ばせていただきました。

また、プライベートでのお付き合いとしては、単身赴任である先生からのお誘いが縁で時々大学近くの和食屋で食事を共にし、学生面談のあり方を論じ、お互いのカウンセリングをしながら癒されたひとときを過ごしました。

もっともっと先生から吸収したかったことがあります。特にご専門の「ネイチャー・セラピー」をご教示して頂くことが叶えられず残念でなりません。しかし自己啓発しながら先生のご遺志を受け継ぎ、頑張っていきたい、それが現在の心境です。

最後に私にとって、松原先生は臨床心理士、カウンセラーとしては勿論のこと、一人の人間として尊敬できるかたでした。そして先生と出会えたことに感謝申し上げますと同時に、衷心よりご冥福をお祈りいたします。

(車田 文雄)

献体者合同慰霊式

6月2日(火)午後1時から郡山市片平町の常居寺においてご遺族、白菊会会員、ご来賓の方々のご臨席を賜り厳粛に式が執り行われた。

学長が式辞を述べ、学生代表の追悼のこゝばにつづき、献花、参列された方々の焼香が行われ、慰霊式を終えた。

(伊藤 一三)



式辞を述べる清水学長：常居寺

父兄会地域会・保護者懇談会

歯学部

歯学部父兄会地域会は、6月20日(土)東京会場、6月27日(土)大阪会場、7月4日(土)福岡会場と全国3会場で開催された。

全体懇談会では父兄会代表、歯学部長の挨拶の後、教育方針、カリキュラムの特色、学生生活、カウンセリング、歯科医師国家試験への対策について、各教員から詳細な説明があった。その後は各学年に分かれて個別懇談会が行われた。各地域とも大変な盛況であり、今後も地域会開催を望む声が多く聞かれた。

(大野 敬)



(歯)父兄会地域会

薬学部

7月25日(土)、4年制課程4年生の保護者懇談

会を開催した。当日は12時30分から、廣井薬学部長の挨拶、学年主任の高田教授による「薬剤師国家試験対策の現況説明と今後の予定」、薬学ゼミナール講師による「国家試験ガイドランス」と質疑応答、研究室での個別懇談などが行われた。高田教授からは、現在行っている307コマの総合薬学演習、若手教員によるワンポイントレッスン、自習時間における教員のサポートなどの現況が説明された。

国家試験ガイドランスでは本学卒業生の第94回国家試験受験時の分析、来春の国試に向けての準備方法などが明快に示された。また、個別懇談では3回分の確認試験の成績は前もって保護者に送付していたため、第4回目の結果を配属先教員が説明した。個別懇談は予定時間をオーバーして夕方まで続いた。

(上野 明道)

学生会活動記録

○アーチェリー部

福島県アウトドアターゲットアーチェリー選手権大会(三春町)平成21年6月14日(日)
50・30メートルラウンド

男子個人	女子個人
1位 山本 宅久	1位 佐藤まりの
2位 渡邊 海樹	2位 今井 彩乃
3位 神野 哲矢	

○卓球部

全日本薬学生卓球大会 日本ガイシホール
平成21年8月13日(木)・14日(金)
女子シングルス 3位 高橋奈三

○ゴルフ部

関東歯科学生ゴルフ対抗戦 伊香保ゴルフクラブ
平成21年6月26日(金)・27日(土) 男子団体3位



ゴルフ部

第41回全日本歯科学学生総合体育大会

結団式

7月22日(水)本学第2講義棟にて、歯学体結団式が行われた。

8月1日(土)～10日(火)までの期間中に、本学では、夏季部門13の競技種目に参加する。本年度より本番さながらに、出場学生がユニフォーム着用での開催となった。式の中では、天野学部長からの激励、学生代表として竹部拓伸学友会会長が、正々堂々と戦い抜くことを宣誓し、最後に延べ206名の参加学生が勇往邁進するよう祈りを込めて、力強い応援があった。

(櫻井 映理子)



団結し勝利を誓う

結果

- アメリカンフットボール部
3月15日(日)～19日(木)
アミノバイタルフィールド
4位 DP 2ポイント獲得
- アーチェリー部
8月6日(木)～9日(日)
貝山多目的広場
男子団体3位
- バレーボール部
8月4日(火)～7日(金)
所沢市民体育館 (埼玉)
団体8位 DP 5ポイント獲得
- ゴルフ部
8月9日(日)・10日(月)
雫石ゴルフ場
団体8位 DP 4ポイント獲得
- 陸上

8月4日(火)～7日(金)

東北電力スタジアム

男子1,500m 9位 5,000m 5位

3,000sc 2位 河本 隆大

男子5,000m 入野 憲一

女子100m 1位 幅跳 1位 城間 千春

団体 8位 DP 3ポイント獲得

○柔道部

8月8日(土)・9日(日)

埼玉県立武道館

団体戦 3位 DP 12ポイント獲得



柔道部

(薬) 早期体験学習

マナー研修

6月17日(水)13:15～14:45に、薬学部1年生を対象としてマナー研修を開催した。講師には㈱総合メディカル人事採用グループの立山比呂子氏を迎え、「医療におけるビジネスマナー」と題して、マナーの基本、接遇マナーのポイント等について実演を交えながら実施された。日頃は特有の若者言葉をあやつる学生も講師の話に熱心な面持ちで耳を傾けていた。

(高橋 朋子)



講演される立山氏

医療介護施設見学

7月1日(水)、8日(木)の2回に分けて、喜多方市の飯塚病院、有隣病院、天心会(福祉施設)の施設見学を実施した。その主旨は、医療介護現場で薬剤師がどのような関わりを持っているかを体験することにある。学生達に感想を聞くと、目を輝かせて「介護を受けられている方への薬の説明の仕方と飲食のさせ方など、とても勉強になった」、「介護施設と薬剤師との連携の重要性をはじめて知った。大変良かった」などであった。大変有意義な体験学習になったようである。

(小谷 政晴)



説明を受ける学生

日本薬学会東北支部シンポジウム2009 —6年制薬学教育を薬学生の視点に立って考える—

6月27日(土)に東北薬科大学で開催され、本学からは薬学部4年生の佐藤清隆君が参加した。本シンポジウムはあらかじめ東北地区6薬科大学・薬学部の学生に共通のアンケートを実施しその解析結果をもとに、各大学の代表者が討論を行うという形式であった。シンポジウムでは学生から積極的な発言が続き、学生



討論する佐藤くん：東北薬科大学

の意識を高めていく手法として、今後もこのような大学の枠組みを越えた試みが重要であると感じた。

(押尾 茂)

(薬)卒業生によるキャリアガイダンス

6月24日(水)5号館514教室にて、薬学部第一期卒業生の大仁田純さん(株式会社セイジョー勤務)を講師として迎え、キャリアガイダンスを開催した。

大仁田さんから、「薬剤師を目指したきっかけ」「どのように就職活動したか」「社会人としてのマナー」「仕事をしていてうれしかったこと」「仕事上の失敗談」など、多くのことについてお話をいただいた。

初めてのOBから聞く貴重な体験談ということもあり、参加者はとても興味深げに聞き、また、質疑についても数多く寄せられ、充実したガイダンスとなった。

(渡部 梓)

薬用植物園見学会

7月31日(金)に第1部13時30分から、第2部15時からの2部に分け、一般の方を対象に薬用植物園見学会を開催した。集合場所である学生食堂(メモリー)で藤井祐一教授が薬用植物園についてミニ講義を行った後に、薬用植物園を見学と1号館の標本室で生薬体験を行った。最後は杜仲茶やドクダミ茶などの健康茶を試飲しながら、活発な質疑応答が行われ終了した。

(星 幸宏)



参加者に説明をする藤井教授(写真中央)

交通安全講習会

7月2日(木)午後6時から記念講堂において、平成21年度交通安全講習会が開催された。講師には郡山北警察署歌川隆之交通課長にお越し頂き、講演とビデオの上映が行われた。講演では、6月1日(月)に施行された道路交通法の改正点についての説明があった。

ビデオ上映に引き続き、田巻勝幸守衛係長より、学生に対して車輛通学、学内駐車における遵守事項に関する話があり、交通安全に対する日常の心がけについて再認識でき、有意義な講習会であった。

(鈴木 陽典)

第21回歯学部教員研修会、 第29回教員研修ワークショップ

7月24日(金)に標記研修会が第3講義棟で開催された。今回は横瀬敏志教授が「歯学教育の現状と将来-診療参加型臨床教育の現状と問題点と解決策-」のタイトルで講演を行った。本研修会から、本学の現状に合う独自の臨床教育カリキュラム立案が最も重要であることを全教員が認識し、有意義な講演会となった。

翌日は、教養系・臨床系の教員19名を対象として第29回ワークショップを中央棟6階講義室で開催した。タイトルは「統合科目のカリキュラム立案のためのワークショップ」とし、3グループに分かれKJ法により問題点を抽出、二次元展開法から解決策を練り上げた。教養と臨床科目の擦り合わせが行われ、活発な討論が続いた。

(福井 和徳)



第29回歯学部歯科医学教育者ワークショップ

大学院 歯学研究科 研究計画・研究経過発表会

大学院生の研究計画・研究経過発表会が、8月20日(木)に附属病院棟5階臨床講義室で開催された。この発表会は、大学院生の研究レベルの一層の向上ならびに大学院における研究活動の活性化を目的に毎年8月に行われている。研究計画に関して17題、研究経過に関して5題の計22題の発表があった。

大学院生の発表、指導教員のコメントに続いて、各演題に多くの大学院教員からさまざまな助言が行われた。いずれの大学院生の発表も今後の研究の発展が予想されるものであったが、多くの的確な助言が得られたことで、さらに優れた研究内容になるものと期待される。

(鈴木 康生)



大学院 研究計画・研究経過発表会

平成22年度大学院歯学研究科入試概要

大学院歯学研究科の第Ⅰ期入学試験が8月22日(土)に行われ、3名の志願者が英語と面接の試験に臨みました。

なお、今後の試験日程は下記のとおりです。

	出願期間	試験日	試験科目
第Ⅱ期	平成21年11月 2日(月) } 平成21年12月10日(木)	平成21年 12月12日(土)	英 語 面 接
第Ⅲ期	平成22年1月12日(火) } 平成22年2月18日(木)	平成22年 2月20日(土)	

第47回奥羽大学歯学会

6月13日(土)に、第47回奥羽大学歯学会が第2講義棟で開催された。学会長の天野義和歯学部長の開会の挨拶で始まり、基礎研究から臨床研究まで幅広い分野の発表が行われた。それぞれの発表に対して会場から多くの質問があり、活発な討議が展開された。昼には評議員会、総会も開催され、今後の学会運営について意見が交換された。最後に鈴木康生大学院研究科長の閉会の挨拶があり、終了した。なお、今年度の学会賞は「ビスホスホネートと顎骨壊死に関する研究」で野 雪さんが受賞し、総会で表彰された。

(清浦 有祐)

自衛消防訓練

本年度第1回目の自衛消防訓練が6月5日(金)に実施された。

4階総合歯科診療室付近から火災が発生し、5階に2名逃げ遅れた者がいるという想定で行われた。新入教職員をはじめ関係する39名の参加者は、真剣な面持ちで訓練に臨んでいた。

(白土 孝)



消防ホースを取り外す職員

奥羽大学歯学部附属病院 BLS/AED講習会

本年も、6月下旬から7月中旬にかけ合計8日間で、院内BLS/AED講習会を実施した。臨床講義室で研修歯科医師38名、歯学部教職員21名、薬学部教員2名、事務職員27名の合計88名に対して、17:40～18:40までの時間を使い、

臨床講義室で行った。受講者は1日約12名として、当大学の14名のAHA-BLSプロバイダーを所有する者のうち、1日あたり約6名が輪番制でインストラクターを担当した。2名の受講者に1名のインストラクターが付いて濃厚な講習が行われた。

(山崎 信也)



AEDを使った講習を受ける職員

(歯)協力型臨床施設派遣式

7月3日(金)、平成21年度歯科医師臨床研修の協力型臨床研修施設派遣式が行われた。

研修医9名の呼名起立後に清野和夫病院長より訓話があった。その後、9名は各々の派遣先県名と決意表明を述べ、各派遣先に赴いた。前期派遣の研修先は9施設。福島県5、茨城県2、栃木県1、鳥取県1に派遣され、その期間は10月24日(土)までの4ヶ月間である。

(高録 伸郎)

セクシュアル・ハラスメント防止委員会

平成21年度のセクシュアル・ハラスメント防止委員会委員として表に示す14名が選任された。これらの委員はセクシュアル・ハラスメントに関する相談員も兼ねているので、学生、教職員のみなさんがセクシュアル・ハラスメントの被害を受けた時は、一人で悩まずに、遠慮なくこれらの委員に相談をしていたきたい。

今年度は「セクシュアル・ハラスメント防止のために」と題した事例集の改訂版を作成し、学生、教職員に配布した。学生版第2版では、セクシュアル・ハラスメントとされる

行為の中で、刑事罰の対象となるものを可能な限り明示し、学生の注意を喚起した。また、教員版第2版および職員版第2版では、教職員がセクシュアル・ハラスメントに該当する行為を行った時の懲戒処分について明示した。配布された改訂版を熟読し、セクシュアル・ハラスメントとされる行為を絶対に行わないように注意されたい。

〈セクシュアル・ハラスメント防止委員〉

歯学部	久野□ 弘武	車田□ 文雄
	遊佐□ 淳子	森下□ 浩江
	渋谷□ 洋子	阿部□ 匡 聡
薬学部	高橋□ 朋子	阿部□ 賢志
	山本□ 正雅	八巻□ 史子
総務部	佐藤□ 安宏	
学事部	渡辺□ 克己	
図書館	黒田よし子	
看護部	渡部□ 敏恵	

(久野 弘武)

同窓会

歯学部

同窓の先生方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

まず最初に、先日駿河湾を震源とした震度5～6 (M6.5) の地震に際し、皆様からのお見舞いに深く感謝いたします。地震はかなり強く、ごう音と共に激しく揺れたものの20秒以内と比較的短く被害は軽度でした。

創立31年目を迎えた現在、会員総数約60名になり、親睦会を富士、静岡、浜松などで開催しております。

会員には、郡市歯科医師会会長を務められた本目、柳川 (2期生) 先生、また各歯科医師会での活動に貢献されてる先生方も多くおられます。特に、柳川先生におかれましては、日本歯科医師会常務理事として活躍されています。また、同窓会最年長の宇野先生もお元気に歯科医業に従事されています。

さてここで静岡を紹介しますと、観光では熱海伊豆、富士山周辺、浜名湖の3地域に代

表され、静岡空港も開港し県政も最大の後押しを行っております。

温泉と新鮮な海の幸で満喫できる風光明媚な熱海伊豆、さらに四季折々の富士山、浜名湖を觀賞しながらの行楽なども人気を呼んでおります。一方、スポーツも盛んで、プロ野球、Jリーグ、オリンピック競技などへ多くの選手を輩出しております。

今回、初仕事として、同窓会総会と、福島県同窓会30周年記念に出席致しました。各支部代表者および福島県支部会員とは数十年ぶりの再会が殆どで、卒後のお互いの歴史を語り喜びを感じました。しかし、総会では残念ながら会費未納者による運営の悪化を知るところとなりました。

今後、支部の活動として1期～31期生に渡り6年間過ごした共有できる大学での生活をもとに年代を超えた交流に力を注ぎたいと考えております。特に、20～30歳代の若い先生方の積極的な親睦会への参加を期待しています。

(静岡県支部長 野中 修一)

同窓生のひろば



布出 泰之

(歯学部6期生)

同窓生の皆様、御無沙汰しております。本学を卒業してから25年がたち、大学時代をなつかしく思います。

私は昭和62年に開業すると同時に、地域の歯科医師会のソフトボールクラブにさそわれメンバーになりました。クラブといっても特別練習するようなことはほとんどなく、他地区の歯科医師会ソフトボールクラブとの交流戦に毎年7月・8月の土曜や日曜に参加するだけです。それでも心の中では、あわよくば優勝をと思いながら試合に臨んでいました。しかし、世の中そんなに甘くはありません。毎年運動不足のメンバーが集まって若かりし頃の記憶だけで体を動かしているので、怪我人

もよく出ます。私も、3年前、よせばいいのに2塁へ盗塁すべり込んでセーフならまだいいのに、すべり込んでアウト、おまけに右足甲の骨折という不名誉な結果となり、家族からは、「もう潮時じゃない？」という冷やかな言葉を掛けられる始末でした。

しかし、夏になると、グローブが呼んでいると、迷いながらもユニフォームを着て、試合に向かいます。今年56才クラブ内現役最高齢者になった今でも、クラブメンバーからお声が掛かるとつい足が向いてしまいます。今年7月からの試合に参加しました。しかし、出だしから何かが違う、優勝候補チームを次々

と接戦で破り、準決勝まで勝ち進み、「これはいける！」と血わき、肉おどる感覚、はるか遠くにおいてきた感情が歓喜とともによみがえってきました。大学の時、オールデンタル（歯学体）卓球部門で団体優勝した時の感動やチームの人たちとの連帯感、熱い思い等々。

いよいよ決勝戦、相手チームに大差をつけての優勝、血圧が上がりました。仲間と喜びを分かち合えてすばらしい夏でした。

さて、これを花道として選手を引退するか老体にムチうって続けるかは、この感動をあたためつつ、来年の夏までゆっくり考えます。

学校法人晴川学舎 平成20年度決算報告

事業の概要（ ）内は学部

＜教育研究について＞

1. 授業時間の変更整備(歯)
2. 診療参加型臨床実習の整備(歯)
3. ICT教育の実施(歯)
4. 診療情報伝達システム構築による充実(歯)
5. 大学院生のティーチングアシスタント制度の活用
6. 奥羽大学公開講座を4回開催(歯・薬)
7. CBT及びOSCEのトライアルと4年制課程の病院・薬局実務実習を実施(薬)
8. 第20回全国生涯フェスティバル(平成20年10月11日から5日開催)に出展(歯・薬)
9. FD活動として歯学部歯科医学教育者ワークショップと教員研修講演会を実施(歯)
10. 薬用植物園に見学会及び科学実験講座を開催(薬)

＜管理運営について＞

1. 自己点検・自己評価を実施して平成20年10月4日と6日に外部評価委員の現地視察を得ました。また、平成21年度に大学基準協会から正会員としての資格審査を受けるための「大学評価申請書」と資料を提出して平成21年2月12日に受理報告がありました。
2. 施設・設備の充実
病院棟3・4階の診療室及び病棟の改修工事、記念講堂と基礎学棟の冷暖房設備改修工事、薬学部実習棟の非常用電源装置新設工事、校門から薬学部実習棟までの道路舗装改修工事を施工、設備については病院棟3・4階診療室のユニットなど歯科診療用機械設備の取替更新を含む研究用備品249点とその他の機器備品51点及び一般図書や学術雑誌2,730冊を整備しました。

決算の概要

① 消費収支計算書

消費収支計算書は、その決算年度の消費収入と消費支出を示し、経営の状況を表しております。

平成20年度の予算と決算を対比して、消費収入の部の寄付金、補助金、事業収入、雑収入の科目は、決算額が予算額を1億9百万円上回りました。

一方、入学生の減少により学生生徒等納付金、手数料の科目は、決算額が予算を1億6千1百万円減少した他、資産運用収入も2千2百万円の減収となりました。以上の結果、消費収入の部の合計（帰属収入合計）51億5千5百万円から基本金組入額合計2億1千2百万円を差し引いた消費収入の部合計は49億4千2百万円となりました。

消費支出の部は、人件費、教育研究経費、管理経費ともに経費の抑制がされて決算額が予算額より5億5千万円下回り46億7千6百万円となりました。

以上から、当年度は2億6千6百万円の収入超過となりました。

消費収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

消費収入の部

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異	構成比率
学生生徒等納付金	3,921,625	3,774,007	147,618	73.21%
手数料	41,719	27,368	14,351	0.53%
寄付金	3,900	9,573	△ 5,673	0.19%
補助金	445,387	461,526	△ 16,139	8.95%
資産運用収入	220,010	197,135	22,875	3.82%
事業収入	521,330	571,891	△ 50,561	11.09%
雑収入	76,224	113,554	△ 37,330	2.20%
帰属収入合計	5,230,195	5,155,054	75,141	100.00%
基本金組入合計額	0	212,455	△ 212,455	4.12%
消費収入の部合計	5,230,195	4,942,599	287,596	95.88%

消費支出の部

科 目	予 算	決 算	差 異	構成比率
人件費	3,002,851	2,677,616	325,235	51.94%
教育研究経費	1,688,679	1,599,911	88,758	31.04%
管理経費	485,347	393,182	92,165	7.63%
資産処分差額	1,488	1,488	0	0.03%
徴収不能額	3,838	3,838	0	0.07%
予備費	44,674	-	44,674	-
消費支出の部合計	5,226,877	4,676,035	550,842	90.71%
当年度消費収入超過額	-	266,564	-	-

② 資金収支計算書

資金収支計算書は、毎会計年度の諸活動に対応する収支（資金の動き）の内容を表したものです。消費収支計算書と重複するものについては説明を省きます。

収入の部の前受金収入と資金収入調整勘定は、新入生の授業料収入等で当該決算期でない年度分の資金受け入れを調整する勘定で、その他の収入は引当資産へ繰り入れる資金等です。

支出の部で人件費と教育研究費及び管理経費が消費収支計算書と相違しているのは、退職給与引当金と減価償却額が資金収支計算に含まれていないからです。

施設関係支出1億7千9百万円は、病院棟3・4階改修工事や校門前道路舗装工事等を施工したもので、設備関係支出は、歯科用ユニット他教育研究用備品249点、人工呼吸器他診療用機器備品51点及び一般図書他2,730冊を整備しました。

資産運用支出は、退職給与引当特定預金等の引当金に繰入れしたもので、その他の支出と資金支出調整勘定は、未払金や前払金等の前年度と今年度分の資金の動きを表したものです。以上の結果、次年度繰越支払資金は36億1千7百万円となりました。

資金収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

収入の部

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異	執行比率
学生生徒等納付金収入	3,921,625	3,774,007	147,618	96.24%
手数料収入	41,719	27,368	14,351	65.60%
寄付金収入	2,000	3,800	△ 1,800	190.00%
補助金収入	445,387	461,526	△ 16,139	103.62%
資産運用収入	220,010	197,135	22,875	89.60%
事業収入	521,330	571,891	△ 50,561	109.70%
雑収入	76,224	113,554	△ 37,330	148.97%
前受金収入	1,167,000	826,525	340,475	70.82%
その他の収入	1,897,804	2,380,387	△ 482,583	125.43%
資金収入調整勘定	△ 1,522,760	△ 1,334,607	△ 188,153	87.64%
前年度繰越支払資金	4,807,464	4,807,464	0	-
収入の部合計	11,577,803	11,829,050	△ 251,247	102.17%

支出の部

科 目	予 算	決 算	差 異	執行比率
人件費支出	2,958,484	2,688,930	269,554	90.89%
教育研究経費支出	1,063,275	960,308	102,967	90.32%
管理経費支出	397,590	307,692	89,898	77.39%
施設関係支出	110,025	179,766	△ 69,741	163.39%
設備関係支出	677,596	331,518	346,078	48.93%
資産運用支出	1,700,000	3,511,061	△ 1,811,061	206.53%
その他の支出	211,779	427,572	△ 215,793	201.90%
予備費	300,000	-	300,000	-
資金支出調整勘定	△ 134,695	△ 195,784	61,089	-
次年度繰越支払資金	4,293,749	3,617,987	736,851	-
支出の部合計	11,577,803	11,829,050	△ 251,247	102.17%

③ 貸借対照表

貸借対照表は、消費収支計算書と一体として作成するもので資産及び負債並びに正味財産の状態など、財政状態を表したものです。

資金収支計算書で土地等の固定資産取得について説明しましたので省きます。

その他の固定資産は、退職給与引当特定預金や減価償却引当特定資産等の引当資産21,164百万円を充当し備えています。

流動資産は、現金預金等の資金3,618百万円を保有して、学納金等の前受金を含む流動負債1,058百万円の約3倍が確保されております。

また、借入金はなく財政は安定しております。

貸借対照表

平成21年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減	構成比率
有形固定資産	(14, 113)	(14, 320)	△ (207)	(36.04%)
土地	1, 614	1, 614	0	4.12%
建物	7, 787	7, 997	△ 210	19.89%
教育研究用機器備品	2, 153	2, 216	△ 63	5.50%
図書	2, 038	1, 983	55	5.20%
その他	521	510	11	1.33%
その他の固定資産	(21, 178)	(19, 869)	△ (1, 309)	(54.08%)
退職給与引当特定預金	1, 272	1, 260	12	3.25%
減価償却引当特定資産	7, 300	7, 300	0	18.64%
消費支出準備金特定資産	12, 000	10, 200	1, 800	30.64%
診療用機器引当特定預金	0	500	△ 500	0.00%
第3号基本金引当資産	500	500	0	1.28%
その他の固定資産	106	109	△ 3	0.27%
流動資産	(3, 866)	(5, 014)	△ (1, 148)	(9.88%)
現金預金	3, 618	4, 807	△ 1, 189	9.24%
未収入金	131	97	34	0.34%
前払金	102	92	10	0.26%
その他	15	18	△ 3	0.04%
資産の部合計	39, 157	39, 203	△ 46	100.00%

負債の部

科 目	本年度末	前年度末	増 減	構成比率
固定負債	(1, 266)	(1, 277)	△ (11)	(3.23%)
退職給与引当金	1, 266	1, 277	△ 11	3.23%
流動負債	(1, 058)	(1, 572)	△ (514)	(2.70%)
未払金	151	210	△ 59	0.38%
前受金	827	1, 202	△ 375	2.11%
預り金	80	160	△ 80	0.21%
負債の部合計	2, 324	2, 849	△ 525	5.93%
基本金の部合計	24, 402	24, 487	△ 85	62.32%
消費収支差額の部合計	12, 431	11, 867	564	31.75%
負債の部、基本金の部、 及び消費収支差額の部合計	39, 157	39, 203	△ 46	100.00%

人 事

異動	旧	新	日付	異動	旧	新	日付
影山 千容	総務係長 総務部	経理係長 財務部	6月1日付	佐藤 夏美	事務職員 病院事務部	事務職員 図書館事務部	6月1日付
佐藤 哲雄	総務部長	総務部	6月22日付	宇佐見 正	技術職員	学事部	7月9日付
佐藤 哲雄	総務部長	総務部	6月23日付	千葉 智美	事務職員	学事部(歯)	7月1日付
新田奈津美	事務職員	総務部	7月1日付	長谷川康明	事務職員	学事部(歯)	7月1日付
菅野 敬士	事務職員	財務部	7月1日付	宇佐見 正	技術職員	学事部	7月10日付
松原 宏明	准教授	歯学部(心理学)	7月10日付	田村 潔美	助教	口腔機能分子 生物学	7月15日付

第17回 奥羽祭のお知らせ

テーマ：Precious Days

今年度の奥羽祭は“Precious Days”をテーマに開催されます。今年もより多くの方々にお越し頂けるよう、楽しいイベントをご用意いたしました。秋を思わせる美しい風景に木々の色が移り変わり始める癒しのキャンパスでかけがえのない“Precious Days”をこの奥羽祭にてご体験下さい。

10月10日(土)

- 10:00～16:30 模擬店・室内展示
ロック研究会ライブ
- 10:00～15:00 東北歯科専門学校競作展
- 10:00～11:00 巨大ジェンガ
- 11:00～12:30 うまい店コンテスト
- 13:00～14:00 ○×大会
- 14:30～15:30 お笑いライブ
- 18:00～20:00 パフォーマンスコンテスト
-
- 公開講座開催 (9:30～12:30)
- 「命を脅かす細菌と命を助ける細菌」
歯学部教授 清浦 有祐
- 「ジェネリック医薬品について知ろう」
薬学部教授 多田 均
-
- お口と歯の健康コーナー (10:00～15:00)

10月11日(日)

- 10:00～16:30 模擬店・室内展示
ロック研究会ライブ
東北歯科専門学校競作展
- 11:00～12:00 WANTED
- 12:00～13:00 絵心コンテスト
- 13:30～15:30 土屋アンナライブ(有料)
- 16:00～17:00 ビンゴ大会
-
- 個別進学相談会 (13:00～15:00)
-
- 図書館開放 (10:00～16:00)
-
- 実験！環境科学講座
(第一部10:00～、第二部11:15～)
-
- ヨガ教室開催！完全予約制
(10:30～) お問い合わせ TEL024-932-9007

皆様にとって、素敵な一日となりますよう、実行委員一同心よりお待ちしております!!



第18回公開講座案内
ー 歯科医学と健康について考えてみませんかー

■開場/9:00 ■会場/奥羽大学第3講義棟(311教室)

Table with 2 columns: 1時間目 (9:30~10:30) and 2時間目 (10:45~11:45). Rows include topics like '怖い歯周病', '感染症から身を守るには', '歯はなぜ2回しか生えてこないの?', '神経幹細胞', 'よく噛んでサクセスフルエイジング', 'からだの必要な場所に薬を運ぶ', '命を脅かす細菌と命を助ける細菌', and 'ジェネリック医薬品について知ろう'.

<委員会からのお知らせ>

本学報は、同窓生と在学生の保護者あてに送付しております。転居・住居表示の変更の場合は下記までご連絡くださるようお願いいたします。

連絡先/奥羽大学 総務部 広報担当

奥羽大学報123号(通算No.248)平成21年8月31日発行

発行 奥羽大学
学報編集委員会
委員長 清水秋雄

〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1
電話 024(932)8931(代) FAX 024(933)7372
ホームページアドレス http://www.ohu-u.ac.jp
メールアドレス info@ohu-u.ac.jp